強盗対策、万全に

東濃信金御嵩支店 職員が防犯訓練

御嵩町中の東濃信用金庫御嵩支店で、強盗事件を想定した防犯訓練が行われた。可児署が協力。同金庫は4地区に分けて各1支店ずつで防犯訓練を行っている。同支店の職員に加え、可茂地区のほかの支店の職員など約50人が参加した。

強盗を想定して行われた防犯訓練＝御嵩町中、東濃信用金庫御嵩支店

犯人1人が裏口から押し入り、拳銃で脅して現金を奪うという想定で実施。犯人役の同署員が模擬拳銃を2発発砲して脅迫すると、職員は冷静に緊急ボタンを押して通報し、犯人の服装などを記憶した。

訓練後は同署員が服装や身長などを職員に確認。「いざという時の役割分担をしておくといい」などと助言した。また水を入れたカラーボールを実際に投げ、非常時の対応を確かめた。(鈴木隆宏)

無断複製・転載を禁じます